

新春のお慶びを 申しあげます

さて、令和二年より未だ終わりを
見せないコロナ禍ではありますが、
コロナ後(ミマコナ)の方が大変な
んだなと痛感しております。家族、
住む家、会社がなくなつた人、無気
力になつた人、再出発が出来ない人
：人が社会が立ち直るにはまだまだ
時間が必要かと思ひます。
しかしながら、お寺でも少しずつ護
持会長様はじめコロナ前の状態へ
少しずつ戻し、行事も皆様と一緒に
できるようになりました。
昨年は行事の参列は出来なかつたの
で喜ばしい限りです。釈尊は全ての
物事は移ろい行く『諸行無常』と仰
られております。
現状維持ということは出来なくて前
進後退のどちらかなんだよという考
え方です。
そうであるならば、一歩でも前進出
来るようにコロナの最中ではありま
すが、令和四年が令和三年よりも少
しでも良い年であるように一人一人
心掛けて過ごせる様に祈る次第であ
ります。
医療現場を始め依然油断は許されな
い状態ではありますが、必ず冬は終
わり春に成るようにな心を強く本年も
魔事魔障無くお過ごし賜りますくだ
さいようお願い申し上げます。

令和4年節分会のご案内



下記日程にて節分会を予定いたします。
詳細につきましては別紙をご覧ください
ようお願い申し上げます。

※コロナ禍ですので中止になる場合もあります。

日時1/30 15時 水行

整い次第 読経

終了後豆撒き

木札申込み 別紙参照

昨年大法寺様にご出仕を賜り、大変好評でお
経の楽しさ、ご祈祷の凄さを感じていただけ
かと思ひます。

本年は大法寺様、遠照寺様を始め住職含め
て五名の荒行僧でご祈祷を行います。
南信で多くの荒行僧を呼ぶことは珍しく、皆様
にとっても大変刺激になるかと思ひます。
ご参加は無料でございます。檀家様に関わら
ずどなた様も万障お繰り合わせの上近隣の方
をお誘い合わせの上ご臨席賜りますようお願い
申し上げます。

チョコっとプチ法話

タケミナカタ様は龍神様

いよいよ住職の念願である『長野県に
由来のある材木を用いた龍神像』の作
成が1月中旬より始まります。
材木も『模擬御柱』という下諏訪町にあ
る御柱を模した木でございましてそんな
大切な木をいただけることに大変身がし
まる思いであります。
そもそも諏訪大社の御祭神である建御
名方神(たけみなかた)様は龍神である
という逸話が多くございます。
その逸話の通りが御神木が龍神様へと
生まれ変わるの木の登竜門といえる
のかもしれませんが。
また、御神木は他にもお寺の扁額、木札、
お守りの御内符と無駄にすることなく全
て使わさせていただきます。
完成した際の法要式典はまだ未定では
ありますが、皆様にとって誇れる三澤寺
へと令和4年も邁進する所存であります。

令和4年正月元旦
理性山 武田正幹